

「地域防災力向上支援プログラム」 県北地区研修会

第2回 実践編

と き：平成25年11月28日（木）
と ころ：ふくしま中町ビル

今後の災害に備え、地域の防災拠点である公民館等社会教育施設における防災体制の整備・充実に資するため、市町村の社会教育施設及び関係者を支援する目的で開催しました。対象は、市町村社会教育関係職員、社会教育関係団体関係者、地域防災に関心のある団体・個人です。第2回は実践編として、「おだがいさまセンター」の運営から見てきたことと「避難所運営ゲームHUG」について研修しました。

1 講 義

「おだがいさまセンターはどこに向かって進もうとしているのか ～ 自治・交流・居場所づくりをめざして～」



福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

特任准教授 天野 和彦 氏

- 富岡町おだがいさまセンター … 天ぷらパーティー開催
- 災害とは … 普通の暮らしが奪われていく。新聞記事、アンケートから見てくる実態
- ふるさとがなくなること … 「地域コミュニティ」とは
- 「絆」の二つの意味 … 「きずな」と「ほだし」
- 福島県の2つのくびき … 「地震・津波」「原子力災害」
- 新たなくびき … 「分断と対立」 → 「共同と連帯」へ
- ビッグパレットでの「足湯」「サロン」 → 「交流と自治」へ
- ブラジル訪問から … 移民も同じ「交流と自治」が必要
- 避難所運営と社会教育は同じ手法 … 福島から「人のつながりの光」を広げよう。

2 講義と体験

「もし公民館が避難所になったら

～ 避難所運営ゲームHUGとは～」

富岡町社会福祉協議会生活復興支援おだがいさまセンター

北村 育美 氏



- 自分の地域の課題を明らかにすること。
- 普段から災害時を想像する。住民主体の避難所へ。
- ネットワークづくり … 顔が見える関係は連携しやすい。
- プレクイズ … 避難所はどこ？ハザードマップは見た？等
- 避難所運営ゲームとは … HINANJO、UNEI、GAME
東南海地震に備えて静岡県で開発されたゲーム。
- グループに分かれて実際に体験しよう…架空の小学校を避難所に見立て、避難してくる住民の情報や状況をすばやく判断し、その人に一番適切と思われる場所に配置すること。
- ゲーム実施上のポイント …どのような人が何人くらい来るかがわからないため、想像力が必要。